

行事等のお知らせ

平成19年9月18日(火) 第3回登録医大会 19時~21時30分

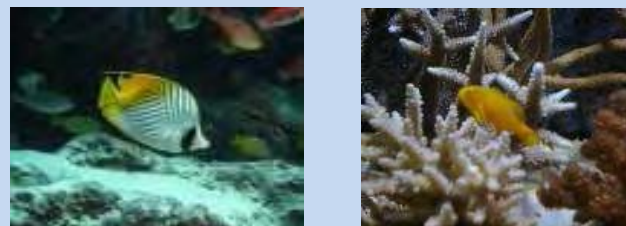


第1部 基調講演「がん対策基本法とがん診療のあり方」
国立がんセンター中央病院 院長 土屋了介先生

第2部 懇親会（登録医の先生方への感謝を込め懇親を計画）



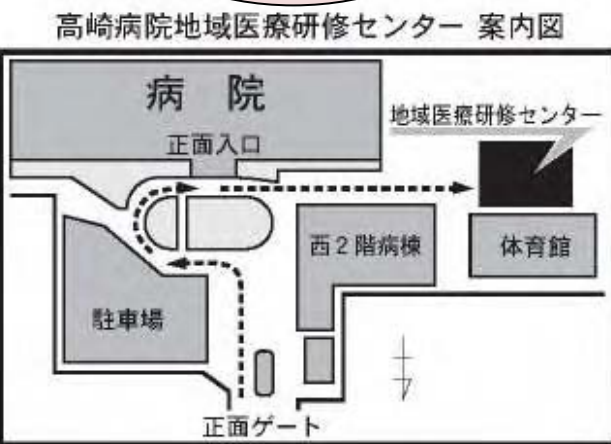
8月は、年に1度（1ヶ月）行事や院内会議、講習会などをお休みする月としております。9月より通常の行事・講習会など計画いたしますので、よろしくお願いいたします。



当院の救急搬送受入数について
当院の救急医療の状況の一つの目安として救急車の受入数を着目しております。

19年4月	229人
5月	242人
6月	190人

6月は、広域救急隊全体の搬送件数が少なかった状況です。



●●● バックナンバー ●●●

当院のホームページで「地域医療研修センターだより」のバックナンバー(17年4月以降)をご覧いただけます。
<http://www.hosp.go.jp/~takasaki/tiiki/index.htm>

※ 編集室より ※

登録医の先生方のご寄稿・ご意見をお待ちしております。
企画課 027-322-5215 (ダイヤル)
担当：山浦までご連絡をお願いいたします。

独立行政法人 国立病院機構高崎病院 《 地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院 》
===登録医の先生方と高崎院を結ぶ=== URL <http://www.hosp.go.jp/~takasaki/>



こくたか連携だより

第11号 (平成19年8月号)

所在地 〒370-0829 高崎市高松町36 地域医療連携室 027-322-5835
病院代表 027-322-5901 ファックス 027-322-5925

第3回登録医大会の日程が決まりました。

9月18日(火曜日)開催予定です。

登録医の先生方には、日頃から地域医療連携にご協力いただき感謝申し上げます。このたび、平成19年度の「登録医大会」の準備を進めてきて、9月18日(火)に開催することいたしました。本年度は、地域がん診療連携拠点として「がん医療」に力を入れており、国立がんセンター中央病院の病院長「土屋了介先生」をお迎えし、基調講演を計画いたしました。詳しくはご案内状の送付をもってお知らせする予定ですが、昨年同様たくさんの登録医の先生方にお集まりいただき、この一年間お世話になりましたお礼と感謝の気持ちをお伝えいたしたいと考えております。

★本号から登録医の先生方のご参考として「診療報酬ワンポイントアドバイス」を連載いたします。
アドバイザーは、(株)エム・アール・シーの石上登喜夫氏、当院の診療報酬請求のコンサルタントです。経験豊富な先生です。

8月1日付けで「統括診療部長」として佐々木内科病棟部長が就任いたしました。

この度統括診療部長に就任いたしました。当院には昭和59年より勤務し、主に循環器疾患の診療に携わっております。

当院は救急・癌・総合診療のさらなる充実をめざしてまいりましたが、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、今後ますます地域の病院・医院との連携を深めていく必要があると思われまふ。病状の安定した患者さんや初期の診療、メタボリックシンドロームなどの認知推進を地域の医療施設にお願いし、当院は急性期の患者さんへの対応や入院治療を中心に専門医療にあたりたいと考えております。そのためには地域の先生方との連携パスの作成や講演会・症例検討会など、さらに推し進めていかなければならないことがたくさんあります。また現在は医療経済的な観点から限られた資源をどのように使うかという医療の効率化の問題、社会・倫理面での問題に対応するため診療以外の業務も増加しております。このような中で地域の病院・医院の先生方との連携や役割分担をこれまで以上に推進し、患者さんに安心して医療を受けていただけるような体制を作っていく必要があると考えています。新病院の建設が開始され、救急医療・高度医療に対応する設備も充実する予定です。

もとより微力ではございますが、地域医療の向上に少しでも貢献できるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



(佐々木統括診療部長)

当院医師紹介コーナー

呼吸器科医長 清水 雄至



昭和63年群馬大学医学部卒業。群馬大学第一内科入局。平成15年群馬大学大学院医学系研究科臓器病態内科学(旧第二内科)勤務。平成17年8月より高崎病院でお世話になっております。喘息から癌まで、様々な呼吸器疾患の診断、治療を行っております。

平成19年1月に当院が「地域がん診療連携拠点病院」として承認されましたが、患者さんがエビデンスに基づいたがん化学療法を、安全かつ確実に受けていただくため、院内全体の化学療法(入院、外来)関連のルール作りも担当させていただいております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

第9回 連携のための症例検討会

開催 平成19年7月24日

泌尿器科医長 黒川 公平



① 高齢者の排尿障害について

紹介元にその後をお願いするタイミングについて

まず、高齢者の排尿障害に付き概略を説明しました。前立腺肥大症に由来する排尿困難と過活動膀胱に由来する切迫性尿失禁です。

男性では、手術治療が必要な方を除外し、更にPSA測定による前立腺スクリーニングを行った上で、 $\alpha 1$ ブロッカーによる治療を行い、症状が安定した段階でその後をお願いしています。その後の当科での定期診察は1回/6ヶ月を目安としています。これらを症例を呈示し説明しました。女性では、残尿がないことを確認の上、抗コリン剤による治療を行い症状が安定した段階でその後をお願いしています。

② 泌尿器科領域診断における腹部エコーの有用性について

- 尿路通過障害の確実な証明=水腎症につき、結石症例を呈示しお示しました。
- 血尿などの病因検索で腎エコーは申すまでもないことですが、膀胱エコーも是非合わせて行った方がよいことを、症例を呈示しお示しました。
- 排尿後の残尿量を推定することは、高齢者の排尿障害を治療する上で非常に大切です。特に、過活動膀胱が疑われる患者に抗コリン剤を処方する際には残尿が50cc



(森川泰如医師)

以下であることを確認するのは必須と思われる。前立腺肥大症患者に対する $\alpha 1$ ブロッカーの処方する際でも、残尿の多い方は泌尿器科的処置の対象としてご紹介いただきたく思います。

③ 前立腺癌のPSAスクリーニング 何が足りないか? — 当科での治療症例を元に —

PSAの臨床導入前後における前立腺癌診断の違いなどを説明し、更にアメリカにおけるPSAスクリーニングの現状を説明しました。医療システムが全く異なることからアメリカ並みにPSA検診を行うことは必要ないと思えますが、当科で治療した症例からみても、もう少しPSAスクリーニングを行った方が良いと思われます。高崎市内でのPSAスクリーニング施行率は、5%程度と推定されますので、泌尿器科でない先生方にPSAスクリーニングにもう少し関心を持って頂く必要があることをお示しました。



診療報酬ワンポイントアドバイス

(株) エム・アール・シー 石上登喜夫 氏

★(株) エム・アール・シー 石上氏は、当院の診療報酬請求のアドバイザーであり、コンサルティングの豊富な経験のある先生です。今月号から、登録医の先生方のご参考に「ワンポイントアドバイス」を連載いたします。参考としていただければ幸いです。

〇〇〇 初診料の算定について 〇〇〇

初診料は初来院の時以外にも受診時継続している傷病がなければ原則的には算定できます。医学的に初診といわれる診療行為がおこなわれた場合が算定の要件で、同じ傷病を繰り返す場合でも治療後の再発であれば算定できます。

ちなみに社会通念上の治癒とは、「療養中止後相当期間継続して業務に服し治癒したと認められる状態にあるか否かによって決定すべきで何日を以って相当期間となすべきかは各個々の場合によって決定する」と規定されています。

症例によっては、1ヵ月に3回の初診料を算定するケースがあったとしても不思議ではありません。

登録医の先生方からのお話・ご意見について ①

紹介状を持たせた「ヘルニア患者」について、当日「担当の医師が不在です」とのことで受診できなかった。事前に予約ファックスをしなかった当院も悪いが、一般外科の分野で十分診療可能と思われる。今後はそのようなことがないようにお願いしたい。

窓口で適切でない対応がありお詫び申し上げます。当該患者様は、ご来院いただいた週に再度来院頂き受診していただきました。今後、患者様に十分説明をさせていただくとともに、このようなことがないように対応に努力してまいります。

なお、登録医の先生方へお願いですが、お忙しい中とは思いますが、事前ファックスをいただければ、予約時間の調整やスムーズな患者様のご案内など、患者様にできる限り負担のないよう受付ができますので、ご協力いただければ幸いです。 連携室FAX 027-322-5925

登録医の先生方からのお話・ご意見について ②

高崎病院はアピールの仕方があまりうまくない。院内報も画一的だし内容も興味を引くものが少ない。他病院の良いところを取り入れていけば良い。

ご指導ありがとうございます。

お話のありましたとおり、当院の現状をうまくお伝えすることも連携の一つと考えます。広告規制の改正もあり、詳しく説明することの必要性を感じております。

今後、ホームページの充実やバラエティのある広報づくりに努力してまいりたいと考えておりますので、ご意見ご指導をよろしくお願いいたします。



(夏の空と雲)